**保護者説明会における質問・回答について**

**◆目次◆**

**【将来像について】**

Ｑ１　部活動の地域展開とは、学校の部活動に所属したまま活動の場だけが変わるのですか、それとも学校とは切り離された習い事のようなものになるのでしょうか？

Ｑ２　地域展開について、各学校・各部活動ごとに、いつから展開するのか、また既存のクラブへの打診や選定が行われているか、より具体的な情報はありますか？

Ｑ３　現在は部活動の活動時間や曜日に制限がありますが、地域展開が進んだ場合には、今後どのように変わっていくのでしょうか？特に段階的に部活動が休養日となる土曜日については、大会前でも休みになるのでしょうか？

Ｑ４　地域展開後の地域クラブで生徒間トラブルが起きた際の、当該生徒及びその保護者に対する、学校及び指導者の役割分担や対応方針が作成・市内各校に共有されていますか？

Ｑ５　地域展開によって部活動に参加する子どもが減り、体力や先輩後輩との関わりが薄れて社会性が培われる場が無くなるような気がします。子どもたちには部活動を経験してほしいのですが、どうでしょうか？

Ｑ６　市は、部活動や地域クラブの活動の方向性についてどう考えていますか？強化を望む子はクラブチームに参加し、部活動は楽しさを重視する方向が適しているように感じますが、どうでしょうか？

Ｑ７　部活動から地域クラブへ移行する過渡期において、指導体制が二重になったり、週末練習が制限されたりすることで、実際に他市町村ではレベルが低下している例もあるため子どもたちが不利益を受けてしまうのではないかと懸念していますが、どうでしょうか？

Ｑ８　現在古賀市内で、教員が指導に入らず、外部指導者が指導や運営をしている部活動があるが、この形態も最終的には地域クラブへ移行するのでしょうか？

Ｑ９　古賀市の部活動地域展開スケジュールを見ると土曜日の活動日が減っていっていますが、これは既に決定したことなのでしょうか？

**【指導者について】**

Ｑ１０　地域展開において指導者はどのように確保するのですか？

Ｑ１１　指導にあたるには、免許や資格などが必要なのではないでしょうか？

Ｑ１２　地域移行後に指導を希望する教職員が地域クラブで指導を担うことはできますか？

Ｑ１３　指導者が確保できない場合はどうなりますか？

Ｑ１４　指導者の確保ができていない場合には、活動の受け皿がなくなるのでしょうか？

**【保険について】**

Ｑ１５　活動中のケガ等についての保険はどうなるのでしょうか？

**【大会について】**

Ｑ１６　大会での教員の関わり方はどうなるのでしょうか？

Ｑ１７　すべての部活動が地域展開されることを望みますが、展開途中で部活がなくなり、受け皿の地域クラブもない等で、中体連に出場できないことがないようにしていただきたいのですが、どうでしょうか？

Ｑ１８　学校部活動がなくなることや現行の大会運営の在り方が変わることなど、地域移行に伴う不安の解消や告知はどうしますか？

**【公的支援について】**

Ｑ１９　補助金はありますか？

Ｑ２０　地域展開によって費用や保護者の負担が増えると、家庭の状況によっては子どもが参加しにくくなります。平等に参加できる仕組みにしていただきたいと思いますが、どうでしょうか？

Ｑ２１　文化系クラブなど地域移行により経済的負担の増加が見込まれる活動への対応は、どのようになりますか？

**【施設について】**

Ｑ２２　地域クラブの活動場所として、公共施設利用は可能ですか。またその場合、使用料等の免除はありますか？

Ｑ２３　学校体育施設のエアコンおよびグラウンド照明の設置計画はどのようになっていますか？

Ｑ２４　地域クラブと既存のクラブの、施設利用の優先順位についてはどうでしょうか？

**【情報提供について】**

Ｑ２５　地域クラブ、部活の選択について、生徒への情報提供はされるのでしょうか？

**【移動手段の確保について】**

Ｑ２６　地域移行により活動場所がこれまでと変わることで、移動や送迎の負担が発生するのではないでしょうか？

**【他市の状況について】**

Ｑ２７　他の市の取組はどうなっていますか？

**【安全面について】**

Ｑ２８　地域展開により外部の指導者が関わることになりますが、その際に子どもたちが性被害や虐待などに遭わないよう、安全性や信頼性をどのように確保しますか？

**【内申書について】**

Ｑ２９　これまでは部活動での実績が内申書や評点に反映されていたが、地域移行後はどのようになりますか？

**【当日回答できなかった質問について】**

Ｑ３０　希望する部活動が入学予定の学校にないため、届出をして希望する部活のある学校に入学して通っていますが、地域展開後はどうなりますか。

**================================================================================**

**◆Ｑ＆Ａ◆**

**【将来像について】**

**Ｑ１　部活動の地域展開とは、学校の部活動に所属したまま活動の場だけが変わるのですか、それとも学校とは切り離された習い事のようなものになるのでしょうか？**

学校とは切り離された習い事のような形になります。

**Ｑ２　地域展開について、各学校・各部活動ごとに、いつから展開するのか、また既存のクラブへの打診や選定が行われているか、より具体的な情報はありますか？**

現在、既存のクラブに打診や選定までは行っていません。本年中に受け皿となっていただく地域の方への説明会を行う予定です。しかし、地域展開をスタートしたい意欲をもった方がおられることも聞いております。早ければ令和8年度から、展開することになると考えられます。

**Ｑ３　現在は部活動の活動時間や曜日に制限がありますが、地域展開が進んだ場合には、今後どのように変わっていくのでしょうか？特に段階的に部活動が休養日となる土曜日については、大会前でも休みになるのでしょうか？**

地域展開後も無制限に活動できるわけではありません。日本スポーツ協会の指針でも、週1〜2日の休養日や活動時間の上限が示されており、生徒が成長期にバランスのとれた生活を送りつつ、安心して活動できる環境を整えていくことが大切だからです。部活動が休養日となる土曜日については、各学校で進捗状況が異なることが考えられ、学校部活動と地域クラブが話し合いながら、活動日を調整していくことになります。

**Ｑ４　地域展開後の地域クラブで生徒間トラブルが起きた際の、当該生徒及びその保護者に対する、学校及び指導者の役割分担や対応方針が作成・市内各校に共有されていますか？**

地域展開後のトラブルについては、該当チーム内、保護者同士での対応を原則としますが、内容によっては、生涯学習推進課、文化課が相談に応じます。地域クラブは学校の教育活動外ですので、原則として学校や教員がトラブルにかかわることはありません。

**Ｑ５　地域展開によって部活動に参加する子どもが減り、体力や先輩後輩との関わりが薄れて社会性が培われる場が無くなるような気がします。子どもたちには部活動を経験してほしいのですが、どうでしょうか？**

地域クラブ活動においては部活動によって得られる社会性を培う場を継承・発展させ、多様な体験や、様々な世代との交流などを通じた学びの新しい価値を創出することが重要であると考えています。

**Ｑ６　市は、部活動や地域クラブの活動の方向性についてどう考えていますか？強化を望む子はクラブチームに参加し、部活動は楽しさを重視する方向が適しているように感じますが、どうでしょうか？**

市としては、今までの部活動をそのまま地域に移行するのではなく、柔軟な視点で、子どもたちが様々な興味関心を持ち、スポーツや文化芸術活動を生涯続けていけるような持続可能なかたちを目指して取り組みたいと考えています。また、指導者の確保についても、既存のかたちにとらわれず、状況に応じた多様な在り方を模索したいと考えています。

**Ｑ７　部活動から地域クラブへ移行する過渡期において、指導体制が二重になったり、週末練習が制限されたりすることで、実際に他市町村ではレベルが低下している例もあるため子どもたちが不利益を受けてしまうのではないかと懸念していますが、どうでしょうか？**

移行期間中は学校部活動と地域クラブが並行して存在することが想定され、最終的には令和１０年９月以降、教員の関与はなくなり、地域クラブが主体となる予定ですが、新たに指導者となる方とも協議し、移行期に在籍する生徒が不利益を被らないよう配慮しながら進めていきます。

**Ｑ８　現在古賀市内で、教員が指導に入らず、外部指導者が指導や運営をしている部活動があるが、この形態も最終的には地域クラブへ移行するのでしょうか？**

古賀市は、地域移行により全部活動が地域クラブ化すると説明していますが、地域連携のかたちをとることや、地域連携を経由して最終的に地域クラブに移行するという段階的アプローチも可能ですので、ひとつの手法として引き続き検討していきます。

**Ｑ９　古賀市の部活動地域展開スケジュールを見ると土曜日の活動日が減っていっていますが、これは既に決定したことなのでしょうか？**

現在のスケジュール上は資料のとおりですが、地域移行の進捗状況や地域クラブの有無により、部活動として活動するケースもあると考えます。

**【指導者について】**

**Ｑ１０　地域展開において指導者はどのように確保するのですか？**

指導者の確保については、スポーツ協会に所属している各クラブや、スポーツ協会には加盟していない団体にも照会し、手を挙げていただいた方のリストを作成するとともに、福岡県のスポーツリーダーバンクを活用したいと考えています。

**Ｑ１１　指導にあたるには、免許や資格などが必要なのではないでしょうか？**

何らかの免許・資格があることが望ましいですが、指導者を募るにあたり、資格を要件とすると指導者が集まりにくくなることが予想されます。そのため、指導資格は初めから必須とはせず、段階的に研修等を通じて指導者を養成していく方法も含め、指導のあり方や指導資格のあり方を検討していきます。

**Ｑ１２　地域移行後に指導を希望する教職員が地域クラブで指導を担うことはできますか？**

教職員で指導を希望する方については、兼職兼業の制度を利用して地域クラブで指導者として携わることは可能です。

**Ｑ１３　指導者が確保できない場合はどうなりますか？**

指導者を確保することの困難性については認識していますが、指導者を確保できないという場合が生じないよう、市としては様々な団体に声掛けし、随時募集も行います。また、企業、高校、大学など多方面のスポーツ経験者にもあたり、指導者確保に最大限努力する考えです。

**Ｑ１４　指導者の確保ができていない場合には、活動の受け皿がなくなるのでしょうか？**

令和７年１２月に地域の方を対象に説明会を開催する予定です。また、指導者が確保できず地域移行できない場合にも、顧問は学校教員で、実際の指導は外部指導者が担う地域連携など何らかのかたちで子どもたちの活動の場は存続させる方針です。

**【保険について】**

**Ｑ１５　活動中のケガ等についての保険はどうなるのでしょうか？**

学校の部活動中のけが等については、日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象範囲となっています。また、地域クラブには公益財団法人スポーツ安全協会などの保険に加入することを義務付け、万が一に備えます。

**【大会について】**

**Ｑ１６　大会での教員の関わり方はどうなるのでしょうか？**

地域展開後の大会参加については、地域クラブの指導者が担っていきます。

**Ｑ１７　すべての部活動が地域展開されることを望みますが、展開途中で部活がなくなり、受け皿の地域クラブもない等で、中体連に出場できないことがないようにしていただきたいのですが、どうでしょうか？**

令和10年9月までに地域展開することをめざすしており、進捗状況は随時お知らせします。展開スケジュールをふまえて活動を検討いただきたいですが、活動している生徒の皆さんが大会に出場できるよう検討を進めてまいります。

**Ｑ１８　学校部活動がなくなることや現行の大会運営の在り方が変わることなど、地域移行に伴う不安の解消や告知はどうしますか？**

学校部活動がなくなることや中体連などの現行の大会運営の在り方が変わることに関して、地域クラブという新たな活動の場が設けられ、大会の形態や運営方法の変更は予想されるものの、大会自体がなくなるわけではありませんが、様々な不安を抱えられている方々がいらっしゃることを認識しています。今後、より一層の情報提供を行い、不安解消を図ります。

**【公的支援について】**

**Ｑ１９　補助金はありますか？**

現在行っている補助金として、学校部活動については、古賀市立中学校部活動大会参加補助金があり、中体連（筑前大会以上）の大会参加費等について支援しています。また、既存のクラブチームについては、古賀市スポーツ大会出場補助金があり、地域の予選を勝ち抜き全国大会に出場する場合は、個人で1人1万円の補助金があります。地域展開後、どのような形で補助ができるのかは現在、検討しているところです。

**Ｑ２０　地域展開によって費用や保護者の負担が増えると、家庭の状況によっては子どもが参加しにくくなります。平等に参加できる仕組みにしていただきたいと思いますが、どうでしょうか？**

地域クラブへ参加する場合の費用負担は大きな課題であると認識していますので、現在課題として検討しているところです。また、現在の部活動を地域クラブへ置き換えるだけではなく、新たな活動形態等も模索し、誰もが参加できる地域クラブをめざしていきたいと考えています。

**Ｑ２１　文化系クラブなど地域移行により経済的負担の増加が見込まれる活動への対応は、どのようになりますか？**

文化系クラブ（吹奏楽や美術など）で、高額な備品購入費や修繕費等の経済的負担が増加する可能性を認識しています。市としても学校備品の貸出をはじめとする保護者負担の軽減については今後検討していく予定です。

**【施設について】**

**Ｑ２２　地域クラブの活動場所として、公共施設利用は可能ですか。またその場合、使用料等の免除はありますか？**

地域クラブの活動場所は、中学校の施設や公共施設の利用を想定しています。中学校の施設については現在、18歳以下のジュニア団体の施設使用料は免除しており、現状に準じた運用を検討しているところです。

**Ｑ２３　学校体育施設のエアコンおよびグラウンド照明の設置計画はどのようになっていますか？**

小中学校のエアコン設置については、令和9年度までに全11校で完了予定です。グラウンドの照明についても必要性は認識していますが、具体的な設置の予定が立っているわけではありませんので、現段階では西小学校や千鳥ヶ池公園の多目的グラウンドなどの既存の施設を活用して夜間練習を行っていただくこととなります。

**Ｑ２４　地域クラブと既存のクラブの、施設利用の優先順位についてはどうでしょうか？**

施設優先利用については、現在、地域クラブが既存のクラブに優先して利用することを考えていますが、既存のクラブがこれまで利用していた時間帯と新たに地域クラブが利用することとなる時間帯との兼ね合いで不公平感が生じないよう配慮して進めていきたいと考えています。

**【情報提供について】**

**Ｑ２５　地域クラブ、部活の選択について、生徒への情報提供はされるのでしょうか？**

各年度の4月にどの部活動が学校に残るのかについては現時点では想定できないものの、残った部活動については文化部・運動部ともにこれまでどおりお示しします。また、地域クラブについても、適宜、市から情報を提供します。

**【移動手段の確保について】**

**Ｑ２６　地域移行により活動場所がこれまでと変わることで、移動や送迎の負担が発生するのではないでしょうか？**

ご指摘のとおり、移動や保護者の送迎の負担については検討すべき課題の一つであると認識しています。今後の議論の中で検討してまいります。

**【他市の状況について】**

**Ｑ２７　他の市の取組はどうなっていますか？**

宗像市と福津市の取組例をご紹介します。

宗像市は、令和5年9月から休日の部活動を段階的に地域クラブへ展開しています。今後は平日も地域クラブへ展開し、学校施設を17時以降は地域クラブに貸し出して活動場所として活用することとしています。また、学校部活動はサークル的活動に変え、令和9年9月から教員勤務時間内で週2日程度実施予定としてされています。

次に福津市です。

福津市では、「福津市認定地域クラブ」を新設し、学校部活動の地域展開を推進しています。平日はこれまで通り教員が指導していますが、休日は地域の指導者（兼職兼業届け出済み教員を含む）が指導する地域クラブへ段階的に展開することとしています。なお、令和9年度以降の方針は令和8年度末に決定することとされています。

**【安全面について】**

**Ｑ２８　地域展開により外部の指導者が関わることになりますが、その際に子どもたちが性被害や虐待などに遭わないよう、安全性や信頼性をどのように確保しますか？**

生徒への性加害や虐待、暴力・ハラスメントは決して許されません。指導者についてはリストを作成し、研修受講を必須化するなど適切な管理体制を整えてるよう検討していきます。万一問題が起きた場合も市が適切に対応します。また現在、地域クラブの認定基準や遵守事項を策定中であり、皆さまの不安を踏まえて反映していきます。

**【内申書について】**

**Ｑ２９　これまでは部活動での実績が内申書や評点に反映されていたが、地域移行後はどのようになりますか？**

これまでもクラブチームなどでの活動や成績について内申書に記載されるということはあったと考えており、地域移行によって反映がなくなることはないと予想しています。今後、学校側との協議の中で学校と地域クラブの間でのコミュニケーションについてはお願いしていきたいと考えます。なお、詳しくは各学校にお問い合わせください。

**【当日回答できなかった質問について】**

**Ｑ３０　希望する部活動が入学予定の学校にないため、届出をして希望する部活のある学校に入学して通っていますが、地域展開後はどうなりますか。**

指定校に希望する部活動がない場合、指定校変更の届出により希望する部活動のある学校に卒業まで通学することが可能です。在学中に地域クラブで活動することになったとしても、そのまま通い続けることができます。